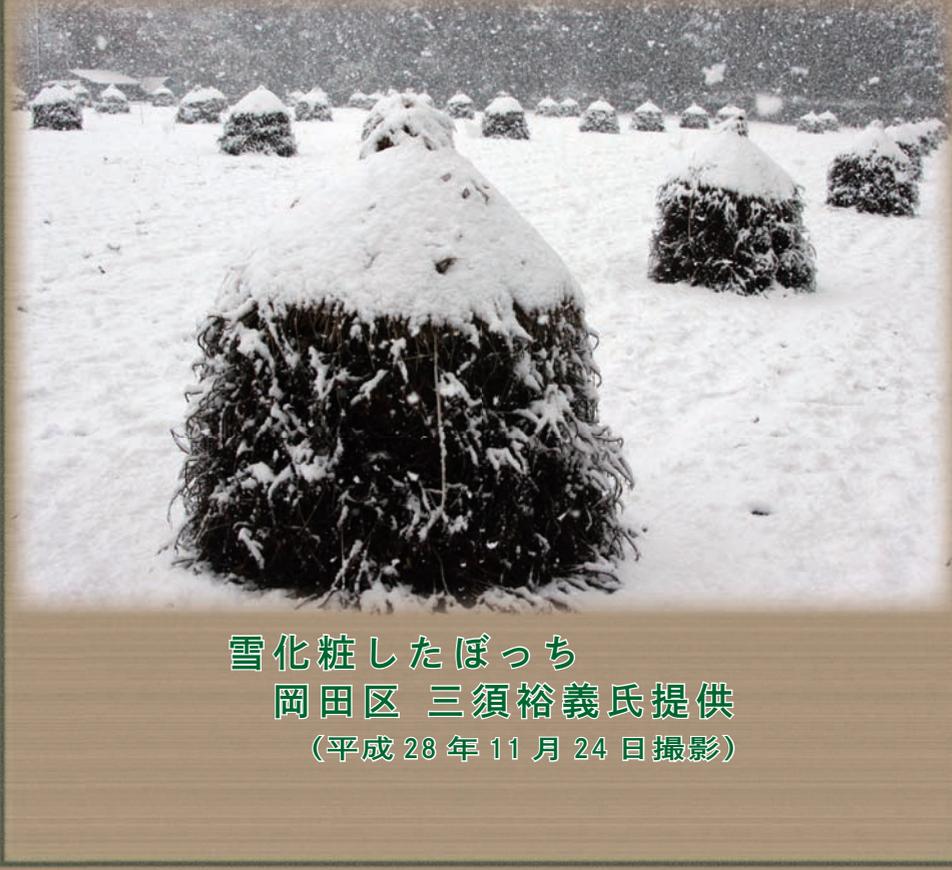




人口の動き 12月1日現在 人口 72,077人 (前月比 -59人) 男 36,668人 女 35,409人 世帯数 31,052世帯

安倍総理に落花生をPRする
北村市長と八街市優良特産落花生業者会
(平成28年11月9日撮影)



雪化粧したぼっち
岡田区 三須裕義氏提供
(平成28年11月24日撮影)



「活力と希望にあふれ、誰もが住んでいて
良かったと思える街」を目指して

明けましておめでとうございます。市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。また、平素より市政への温かいご支援助とご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

魅力発信と、地域の活性化のために全力で取り組んでいるところでございます。八街市の特性を引き続きPRしつつ、さまざまなインフラ整備を絡めていくことで、地域の活性化と移住定住に繋げるなど、知恵を絞って持続的に成長していく施策を展開してまいります。

昨年を顧みますと、本市の長年の悲願であった榎戸駅整備事業が本格的に着手し、現在、平成31年の完成に向けて順調に進捗しており、また、八街バypass事業につきましても国道409号から中央公民館前付近までの供用開始が間近に迫るなど、まちづくりのための取り組みが着々と進んでいます。一方、昨年は度重なる台風や豪雨などにより本市の基幹産業である農業に大きな被害をもたらすなど、自然災害に伴う深刻なニュースもありました。

2期目の任期の折り返しを迎える中、限られた財源の中での市政運営ではございますが、市民の皆さまとともに、八街市を愛する情熱を市政運営に注ぎ込み、「活力と希望にあふれ、誰もが住んでいて良かったと思える街」の実現に向けて、一歩ずつ着実に前進していけるよう、全力を傾けてまいります。結びに、市民の皆さまにとりまして、本年が明るく健康で幸福な年となりますことを心から祈念し、そして今後も市政力に対して皆さまの変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

改めまして、被災された皆さまに對しまして心からお見舞い申し上げます。風9号では、本市にも大きな被害をもたらしたことから、現在、市では国や県と連携して、被災農家に対して復旧のための支援策を講じているところでございます。さて、近年、東京の一極集中と地方の人口減少を食い止めるため、各地方・地域が、それぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を形成し、魅力あふれる地方のあり方を築くための政策として、地方創生の推進が求められています。

このような中、本市では「八街市総合計画2015」や「まち・ひと・しごと創生総合戦略」をもとに八街市

八街市長 北村 新司

